

行記



2009 Xmas コンサート

リンツ・LINZ

公演の翌日には、アウトバーンを西へ走り 2009 年欧州文化首都・リンツへ。幸運にもブルックナーがオルガンリストを務めた教会などで歌うことができました。石造りの教会の響きは、今までに経験したことのないような美しさ。感激しました。

昼食の後、第 2 次世界大戦の負の遺産であるマウトハウゼン強制収容所記念館を訪れました。

記念館の人から説明を受け、強制労働をさせられた石切り場、拷問室、多くの命を奪ったガス室など、つらくとも目をそむけてはいけない歴史に触れました。戦争というもの、平和についてなど、多くのことを学び考えました。

見学の後に、収容所内のチャペルで自分たちの思いを込めて合唱を捧げました。参加した誰にとっても、忘れられない経験となりました。

リンツ



ザルツブルク

ザルツブルク・SALZBURG

モーツァルトの生まれた街、ザルツブルク。まずは新市街地にある「ミラベル宮殿」へ。映画「サウンド オブ ミュージック」のお出かけの場面でも有名な庭園がありました。冬だったのでちょっとイメージが違いましたが、映画の気分を少しだけ味わいました。

ついで中世の町並みそのままの旧市街地へ。世界遺産のここにはモーツァルトの生家やザルツブルク音楽祭が開かれる祝祭劇場、カラヤンの葬儀も行なわれた大聖堂等がありました。

翌日にはその大聖堂でミサ曲を。世界各地からの観光客も聴いてくださいました。とても広い大聖堂の中にみんなの歌声が満ち、天蓋のステンドグラスから射し込む光とあいまって、何だか夢を見ているような幸福なひと時でした。



ミュンヘン → 成田

国境を越えてドイツ・ミュンヘン。最終地での夕食は、旅の無事を祝して陽気に「ホーフプロイハウス」でいただきました。

長かったようであっという間の旅。仲間との絆をよりいっそう深め、たくさんの経験から多くの事を学ぶことができました。またいつかみんなで、歌=音楽という世界共通の言葉を携えて海外遠征に行けたら…と思います。

ミュンヘン

